



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年9月30日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トライステージ
コード番号 2178 URL <http://www.tri-stage.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 妹尾 勲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 野口 卓 TEL 03-5402-4111
四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	19,230	—	588	—	589	—	345	—
25年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 337百万円 (—%) 25年2月期第2四半期 -百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	46.46	46.28
25年2月期第2四半期	—	—

(注) 平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	13,450	8,610	63.6
25年2月期	12,325	8,387	67.8

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 8,558百万円 25年2月期 8,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,026	9.5	834	67.9	803	59.6	418	68.5	56.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期2Q	7,591,500株	25年2月期	7,574,700株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	150,204株	25年2月期	150,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期2Q	7,440,148株	25年2月期2Q	7,395,759株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信（添付資料）P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は平成25年10月1日（火）に機関投資家向けに四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクが懸念されましたが、経済対策や金融政策を背景として景気回復に対する期待感が醸成され、個人消費の持ち直しや企業の景況感に改善が見られる等、緩やかな回復基調にありました。一方、当社グループの顧客企業が属するダイレクトマーケティング市場は、通信販売の定着とともに依然として拡大基調が続いているものの、市場規模が拡大したことから、その伸長率は鈍化傾向となっております。

このような環境の下、当社グループはダイレクトマーケティング実施企業に対してバリューチェーンの各局面で最適なソリューションを提供するべく努めてまいりました。また、中期的な成長戦略として位置付けた「WEBビジネスの推進」、「CRMビジネスの推進」、「国際ビジネスの推進」を推し進めるべく、社内体制を整えるとともに、外部との連携を含めた基盤づくりに取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は19,230,966千円、売上総利益は1,714,467千円となりました。販売費及び一般管理費は1,126,299千円となり、その結果、営業利益は588,168千円、経常利益は589,055千円、四半期純利益は345,667千円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

① ダイレクトマーケティング支援事業

ダイレクトマーケティング支援事業については、「新業種・新領域顧客企業の発掘と育成」に取り組み、会員誘導型の取引が好調に推移いたしました。既存顧客の商材には、一部持ち直しの動きが見られました。また、収益性の低い取引の見直しにより、収益性改善に努めました。仕入面は、一部のテレビCM枠やテレビ番組枠の返還や入替えにより仕入コスト削減を図りました。景気変動によるテレビCM枠の価格上昇の影響は想定内に収まりました。

この結果、売上高は15,666,882千円、営業利益は608,307千円となりました。

② ダイレクトメール発送代行事業

ダイレクトメール発送代行事業については、前期に子会社化したメールカスタマーセンター株式会社において、「ゆうメール」及び「メール便」の安定した仕入の下、既存顧客からの受注が好調に推移したことから、売上高は3,564,204千円となりました。また、貸倒引当金繰入額21,184千円及びのれん償却額49,878千円を計上したことにより、営業損失は20,139千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,124,801千円増加し、13,450,047千円となりました。

これは主に受取手形及び売掛金が303,514千円、有価証券が1,300,300千円増加した一方、現金及び預金が476,060千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ902,309千円増加し、4,840,040千円となりました。

これは主に買掛金が156,168千円、未払法人税等が319,617千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ222,492千円増加し、8,610,007千円となりました。

これは主に四半期純利益が345,667千円となった一方、剰余金の配当148,489千円を支払ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年3月29日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,849,114	6,373,054
受取手形及び売掛金	4,153,762	4,457,277
有価証券	200,000	1,500,300
商品	145	1,552
仕掛品	301	—
貯蔵品	4,397	8,487
その他	101,143	164,628
貸倒引当金	△89,325	△103,291
流動資産合計	11,219,539	12,402,008
固定資産		
有形固定資産	111,248	120,041
無形固定資産		
のれん	446,215	396,337
その他	74,120	60,922
無形固定資産合計	520,335	457,259
投資その他の資産		
破産更生債権等	437,589	450,473
その他	474,122	470,738
貸倒引当金	△437,589	△450,473
投資その他の資産合計	474,122	470,738
固定資産合計	1,105,707	1,048,039
資産合計	12,325,246	13,450,047
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,041,636	3,197,805
短期借入金	204,708	305,760
1年内償還予定の社債	14,000	7,000
未払法人税等	12,003	331,621
賞与引当金	1,815	128,198
その他	292,138	526,558
流動負債合計	3,566,302	4,496,944
固定負債		
長期借入金	277,671	250,726
退職給付引当金	53,659	52,034
資産除去債務	40,097	40,335
固定負債合計	371,428	343,096
負債合計	3,937,730	4,840,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	638,499	640,765
資本剰余金	628,499	630,765
利益剰余金	7,237,314	7,434,491
自己株式	△148,133	△148,133
株主資本合計	8,356,180	8,557,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	202
その他の包括利益累計額合計	—	202
少数株主持分	31,335	51,916
純資産合計	8,387,515	8,610,007
負債純資産合計	12,325,246	13,450,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	19,230,966
売上原価	17,516,498
売上総利益	1,714,467
販売費及び一般管理費	1,126,299
営業利益	588,168
営業外収益	
受取利息	3,836
その他	1,029
営業外収益合計	4,865
営業外費用	
支払利息	3,512
その他	466
営業外費用合計	3,978
経常利益	589,055
特別損失	
固定資産売却損	34
固定資産除却損	1,868
減損損失	1,706
特別損失合計	3,609
税金等調整前四半期純利益	585,446
法人税、住民税及び事業税	325,799
法人税等調整額	△77,201
法人税等合計	248,598
少数株主損益調整前四半期純利益	336,848
少数株主損失(△)	△8,819
四半期純利益	345,667

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	336,848
その他の包括利益	
其他有価証券評価差額金	202
その他の包括利益合計	202
四半期包括利益	337,050
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	345,869
少数株主に係る四半期包括利益	△8,819

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成25年3月1日
至平成25年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	585,446
減価償却費	28,165
減損損失	1,706
のれん償却額	49,878
有形固定資産除却損	1,868
貸倒引当金の増減額(△は減少)	26,850
賞与引当金の増減額(△は減少)	126,382
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,625
受取利息	△3,836
支払利息	3,512
売上債権の増減額(△は増加)	△316,398
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,195
仕入債務の増減額(△は減少)	156,168
未払金の増減額(△は減少)	△131,471
未払消費税等の増減額(△は減少)	59,964
その他	20,805
小計	602,220
利息の受取額	4,531
利息の支払額	△1,075
法人税等の支払額	△9,771
営業活動によるキャッシュ・フロー	595,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△2,399,883
有価証券の償還による収入	1,400,000
有形固定資産の取得による支出	△24,829
定期預金の預入による支出	△4,301,200
定期預金の払戻による収入	5,002,400
その他	△130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323,642
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	98,324
長期借入れによる収入	95,012
長期借入金の返済による支出	△119,229
社債の償還による支出	△7,000
株式の発行による収入	4,531
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	29,400
配当金の支払額	△148,162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,123
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	225,139
現金及び現金同等物の期首残高	1,847,914
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,073,054

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

平成25年2月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前第2四半期連結累計期間については記載しておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	ダイレクトマーケティング支援事業	ダイレクトメール発送代行事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,666,882	3,564,084	19,230,966	—	19,230,966
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	120	120	△120	—
計	15,666,882	3,564,204	19,231,086	△120	19,230,966
セグメント利益又は損失(△)	608,307	△20,139	588,168	—	588,168

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。